

○令和 7 年度総会を開催しました

去る令和 7 年(2025) 5 月 17 日 19 時より、矢奈比賣神社（見付天神）拝殿において、見付天神裸祭保存会令和 7 年度総会を開催しました。多くの関係者が参集し、令和 6 年度事業を総括するとともに、令和 7 年度の重点活動方針、活動計画や予算等について原案どおり承認されました。

また、現在保存会では、令和 5 年(2023) 9 月 24 日未明、神輿渡御直前に発生した傷害事件（昨年 9 月に容疑者逮捕）を受け、祭りに参加する裸衆もそれを見学する観客もともに安心安全で参加することができるような祭典の執行を目指し、裸祭運営マニュアルを作成しています。総会では、次に掲げる基本マニュアルを確認するとともに、各部の詳細マニュアルの素案を提示し、出席関係者による活発な議論が行われました。また同月 29 日には、保存会長ほか関係役員計 4 名にて、磐田市長と磐田警察署長を訪れ、マニュアル作成の進ちょく状況を報告しました。

今後保存会では、今回総会で提示した詳細マニュアル案を叩き台にし、崇敬者会、自治会地区会、実行部会・青年部会の各部でしっかりと議論を重ねて、8 月開催予定の全体会議にて最終決定し、安心安全な祭典の執行を確実にを行うことを目指してまいります。

◆裸祭運営の基本方針

（１）裸祭保存会の組織、裸祭参加者登録制について

伝統としきたりを重んじる裸祭の継承は基より、未来永劫、発展ある存続のために、保存会・自治会・祭組のより一層相互の連携を深め、組織の再構築を図る。

組織・参加者は、正しい身なりとしきたりを再確認し、伝統ある裸祭に参加するという意識を高めると同時に、安全かつ健全な祭に向け、保存会・祭組における登録制（登録参加証装着）と管理体制（登録参加者名簿）の確立を図る。これは全てマニュアル作成に基づき、各組織への理解と周知・徹底を計り実施していく。

（２）裸祭道中練りの運行について

道中練りの詳細を言語化・可視化し、祭参加者、観客、露店などの安全を確保するとともに、事故のない秩序ある楽しい裸祭の実施に努める。

（３）裸祭の境内等の安全について

祭り参加者と観客のエリアを区別してより一層安心安全な裸祭を目指していく。特に実行部会は、崇敬者会、各町の役員・警固との連携を強化して、境内の安全対策を進めていく。

（４）裸祭の交通規制について

祭典参加者の交通規制の内容は警固長・警固を中心に各祭組で徹底することで参加者の安全で楽しい祭りを運行することに留意する。自治会は住民に対し事前に交通規制の内容を回覧板や町内ごとに定められた連絡手段にて周知徹底を図る。また、規制対象となる町内は危険箇所を事前に話し合い大祭当日に備える。



会場受付（神社拝殿前）



冒頭会長あいさつを聞き入る出席者

○城山中1年生による裸祭ワークショップを開催しました

去る令和7年(2025)4月23日、城山中学校1年生を対象に、4・5時間目の授業を充てて、裸祭ワークショップを開催しました。

これは、将来を担う若者たちに、「裸祭を通じて私たちの『ふるさと磐田』を盛り上げるためにどうしたらいいか」という問題意識の下、見付天神裸祭の継承にあたって直面する課題を見つけ出してもらうこと、最終的には、課題を自分ごととして捉え、「私たち(中学生)にできること」、「大人たち(保存会)にやってもらいたいこと」を提案してもらい、地域社会を担う当事者としての意識を深めてもらおうとするものです。4時間目に松浦事務局長による裸祭の概要説明を聴講し、座学で知識を深めてもらった後、ブレインストーミング(KJ法)による、グループワークを行い、裸祭継承にあたっての課題を抽出しました。

5月20日には、各クラスで、発見した課題を整理し、生徒たちがグループワークによって自ら作業し、抽出された課題とその解決策の提案をプレゼンテーション形式で発表しました。各クラスから選抜されたグループが発表してくれた内容は次のとおりです。



グループワークの様子



プレゼンテーションの様子

クラス名	抽出した主な課題	主な解決策
1年1組	・迷子になる子どもがいる ・人が多く怪我をする危険がある	・迷子センターの設置 ・ポスター等による啓発活動
1年2組	・子どもや女性が参加しにくい	・参加しやすい時間帯設定や環境づくりや酒類販売量の制限
1年3組	・参加人数の減少(関心の希薄さ、高齢化の進展等)	・地元の特産(磐田茶)等の配布 ・女性や子どもの参加しやすい仕組みづくり(新しいイベントの開催)
1年4組	・参加者の高齢化 ・参加者数の減少	・アンケートの実施や普及啓発活動 ・楽しいイベントの実施や記念品の頒布
1年5組	・子ども(若い世代)における興味の希薄さ	・中学生が作成するポスターの掲出 ・スタンプラリーの実施
1年6組	・地域住民の理解が進まない ・祭典執行の意義に理解が進まない	・パンフレットを使ったより深い普及啓発 ・マップの作成
1年7組	・参加者が限定的 ・誰もが楽しめない祭典	・女性や子どもの参加しやすい仕組みづくり ・祭典参加者の身なりに関する再検討
1年8組	・ボランティア参加の少なさ	・店屋台との連携によるボランティア参加への特典

○今後の主な活動日程

- 7月 5日(土) 19:00～ 子供連連絡会(見付交流センター)
- 7月10日(木)(2・4時間目) 小学校総合学習(磐田北小学校)
- 7月14日(月)(1・3時間目) 小学校総合学習(富士見小学校)
- 7月18日(金) 19:00～ 実行部会・青年部会(見付交流センター)
- 8月 2日(土) 19:00～ 理事会(矢奈比賣神社つつじ館)
- 8月 9日(土) 19:00～ 全体会議(ワークピア磐田)
- 9月 6日(土) 19:00～ 警固研修会(矢奈比賣神社つつじ館)
- 9月 上旬 総合学習【藁搬入・はかま取り・講習・すがりの藁づくり体験】(城山中学校)
- 9月21日(日) 祭事始・御斯葉下ろし
- 9月24日(水) 浜垢離
- 9月26日(金) 御池の清祓い
- 9月27日(土) 大祭一日目
- 9月28日(日) 大祭二日目